

平成16年度 第4回大学院生命理工学研究科教授会議事要録

日 時 平成16年7月14日(水) 15:15~17:10
場 所 大会議室(B2棟426号室)
出席者 橋本研究科長ほか41名

配布資料

- 4-1 平成16年度授業関係について
- 4-2 学生の異動について
- 4-3 研究指導の委託について
- 4-4 研究生の入学について
- 4-5 平成16年9月大学院修士課程修了予定者の審査員指名について
- 4-6 平成16年9月大学院博士課程修了予定者の論文受理及び審査員指名について
- 4-7 平成17年3月大学院生命理工学研究科修士課程及び博士後期課程修了関係事務日程について

◎現在員67名、公務出張等6名、定足数31名に対し出席者42名で教授会成立

◎前回議事要録(案)を承認した。

議事要旨

I 審議事項

- 1-1 平成16年度授業関係について
研究科長から、資料4-1に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- 1-2 学生の異動について
研究科長から、資料4-2に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- 1-3 研究指導の委託について
研究科長から、資料4-3に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- 1-4 研究生の入学について
研究科長から、資料4-4に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- 1-5 平成16年9月大学院修士課程修了予定者の審査員指名について
研究科長から、資料4-5に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- 1-6 平成16年9月大学院博士課程修了予定者の論文受理及び審査員指名について
研究科長から、資料4-6に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- 2 教員選考委員会の設置について
(1) 生体分子機能工学専攻生体材料設計講座生体材料設計分野 助教授
研究科長から、生体分子機能工学専攻長から同選考委員会設置の願い出があった旨報告があり、審議の結果、これを承認し、投票の結果、委員5名、次点1名を選出した。
- 3 教員選考について
(1) 生物プロセス専攻細胞・分子工学講座蛋白質工学分野 助教授
研究科長から、同教員選考委員会委員長の中村教授から選考結果の報告が提出された旨説明があった。次いで同委員長から、資料に基づき福居俊昭氏の選考経過並びに略歴・業績等について説明があり、審議及び可否投票の結果、同氏を同分野の助教授に任用することを承認した。
- 4 各種委員会委員について
研究科長から、OHP資料Iに基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。

II 諸報告

1 学務関係

- 1-7 平成17年3月大学院生命理工学研究科修士課程及び博士後期課程修了関係事務日程について
研究科長から、資料4-7に基づき、報告があった。

2 教育研究評議会関係【第5回16.7.2開催】

海野評議員から、次の事項の審議概要等について説明報告があった。

- (1) 研究科長、学部長及び附置研究所長についての意向表明に関する規則の一部改正案について
- (2) 国立大学法人非常勤職員就業規則等の一部改正案について

- (3) 寄附研究部門の設置（更新）について
- (4) 各研究室における研究成果に係る情報管理要項（雛形）（案）について
- (5) 東京工業大学附置研究所における客員研究部門に準ずる学外研究機関との準客員方式に基づく研究の実施について
- (6) 国立大学法人東京工業大学教育研究評議会の研究科選出の評議員候補者選考細則の一部改正について
- (7) 平成16年度第2回創立百年記念国際学術交流基金及びDoCoMo基金の採択について
- (8) 各部局等における教員人事（専任講師以上）の報告について
- (9) 教育研究に関する諸問題について
 - ①「本学入学者に求められるべき人物像」「本学学部卒業生・大学院修了生として輩出すべき学生像」について
- (10) その他

3 部局長等会議関係

研究科長から、第10回から第13回までの部局長等会議の主だった審議概要の説明報告があった。

【第10回16. 6. 11開催】

- (1) 平成16年度東京工業大学各部局別予算について
- (2) 平成16年度（第30回）手島工業資金団手島記念研究賞等の募集について
- (3) 四大学連合・複合領域コースについて
- (4) すずかけ台地区における大学院国際コミュニケーション科目の充実について
- (5) 「準客員方式」による準客員研究部門について
- (6) 第10回スーパーコンピュータコンテストSuperCon2004の開催について
- (7) 超過勤務縮減の具体策について

【第11回16. 6. 18開催】

- (1) 平成16年度東京工業大学全学安全週間の実施について
- (2) 平成16年度「21世紀COEプログラム」について
- (3) JABEE審査へ向けて
- (4) 学生のメンタルヘルスケアについて
- (5) 平成16年度予算配分について
- (6) 国立大学法人学長・共同利用機関法人機構長等会議について

【第12回16. 6. 25開催】

- (1) キャンパス無線LAN登録開始について
- (2) 平成17年度大学院修士課程試験志願状況について
- (3) 国際室における活動状況及び平成16年度検討課題について
- (4) 国立大学法人学長・大学共同利用機関法人機構長等会議について
- (5) 会計検査院による実地検査結果報告について

【第13回16. 7. 2開催】

- (1) 中期目標・中期計画・年度計画・部局年度計画一覧表（原案）について
- (2) 夏季における執務室での軽装の励行について
- (3) 東京工業大学特別講演会の開催について

また、【第14回 16. 7. 9開催】の

静岡県と東京工業大学の事業連携に関する協定について概要説明があった。

4 本研究科関係

- (1) 客員研究員の受入等について
研究科長から、OHP資料9に基づき、報告があった。

5 各種委員会報告

- (1) 北爪安全衛生委員会副委員長から、7月5日（月）に実施された安全点検の結果について、ごみの処理に苦慮している研究室が多く、室内等にごみが多く見られた。ごみは毎日搬出できること、収容しきれない場合は週2回の収集についても予算の面も合わせて検討すること、パイプスペースを片付けてほしい旨の報告と要請があった。
- (2) 北爪入試委員から高大連携について、本学附属高校から17年度から10人の推薦による受

け入れをすること、それに向けて8月に合宿(サマーチャレンジ)を行う予定で51名の希望者がいること、本研究科からは森助教授が参加することの報告があった。

- (3) 宍戸組換えDNA実験安全委員会委員長から、遺伝子組換え生物等の第二種使用等に当たって執るべき拡散防止措置等に関する省令(二種省令)が施行されたことを受け、学内安全管理規則の7月制定に向けて準備中であったが、少し遅れ9月の教育研究評議会にかける予定で進んでいること、現在、本研究科において進行中の4件の大臣確認実験は、二種省令に定めるところから判断して全てが機関実験に該当するので、新たな様式による大臣確認実験の申請手続きは不要である等の報告があった。
- (4) 広瀬総合安全管理センター委員から、学生の研究・実験時間について大学の考え方を公表することが検討されていて、影山産業医から月240時間を越える研究・実験時間についてはレッドゾーン、205時間を越える研究・実験時間についてはイエローゾーンとして設定したいこと、一日の研究・実験時間は10時間以内が望ましいとの提案が出されたとの報告があった。また、放置自転車の撤去を行う予定であること、環境部会から、有機溶媒使用の研究室の環境測定を行う予定で、生命は秋以降の実施予定であることの報告があった。

6 その他

- (1) 研究科長から、留学生修学相談制度の見直しについて留学生センター長から、各部局2~4人の相談員の選出依頼があったことの説明があり、生命には留学生担当の定員がなかったこと、選出にあたっては、定員増も検討できるか等確認することも併せ検討することとした。
- (2) 研究科長から、教育担当副学長からの依頼で学期末試験の成績報告は、卒業判定等日程が詰まっているため報告期日を厳守願いたいとの要請があった。